

令和5年度

北中城高等学校 音楽Ⅱ シラバス

科目名	学年	単位数	科	使用教科書	
音楽Ⅱ	2	2	普通科	MOUSA 2 (教育芸術社)	

1 学習の目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。

2 成績評価

観点別学習状況の評価を行う。評価の観点は、以下の3観点（5：3：2）とする。

①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に学習に取り組む態度

各学期の評価は、目標や内容に照らして、その実現状況を観点ごとに評価し、ABCの段階で表す。

また、学年末の評価は、各学期の3観点それぞれを総括的に評価して、5段階法で表す。

3 授業方法

学習計画にそって授業を行い、課題提出、実技テスト（発表）、筆記テスト、練習過程等を通して学習内容の徹底を図る。個人での取り組み、クラス一斉での取り組み、グループ（アンサンブル）活動など様々な学習形態での取り組みを行う。

4 評価の観点

	①知識・技能	②思考, 判断, 表現	③主体的に学習に取り組む態度
歌唱	[知識]曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。 [技能]創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な奏法、技能を身に付けている。	リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えどのように歌うかについて表現意図を持っている。	曲想と音楽の構造や関わりに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
器楽	[知識]楽器の音色や響きとの関わりについて理解している。 [技能]創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能や全体の響きや各パートの音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。	音色やリズム、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、楽曲にふさわしい器楽表現を創意工夫するとともに、他者の演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わって聴き、音や言葉で表現することができる。	音楽を形づくっている要素の違いによる音楽が生み出す雰囲気や表情などの変化に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽と鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
創作	音素材を表したいイメージと関わらせて理解している。[知識] 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身につけている。[技能]	音色、リズム、テクスチャ、速度を知覚しそれらの働きを感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音の重なり方の違いなどによる印象の違いに関心を持ち主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
鑑賞	楽曲の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解するとともに曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、リズム、テクスチャ、形式、構成を知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え音楽を評価しながらよさや美しさを自味わって聴いている。	文化的・歴史的背景との関わりや曲想と音楽の構造に関心を持ち、鑑賞活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
評価方法	a. 演奏、作品観察 / b. 実技テスト、 / c. 課題、ワークシートの提出 / d. 理解度テスト/e. 自己評価表		

5 授業計画及び評価方法など

学期	月	学習内容 (題材名)	生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素	評価の観点			評価方法
				①	②	③	
1 学期	4	伸びやかな声で歌おう 二重唱の響きを味わおう	リズム、構成、 テクスチャ	◎	◎	○	a,b,c,d,e
	5	二重唱の響きを味わおう 楽典、リズムソルフェージュ	リズム、テクスチャ 構成、速度	◎	○	○	
	6	リズムアンサンブルに親しもう	リズム、旋律	○	○	◎	
	7	リズムの特徴を生かしたアンサンブル表現 リズムで創作アンサンブル	テクスチャ、強弱				
	7	大作曲家の生涯と作品に触れる	音色、テクスチャ 構成、形式	○	◎	○	
《課題・提出物等》 作曲家新聞の作成を課題として出す。							
2 学期	9	ギターの響きを味わう 弾き歌いに挑戦しよう	テクスチャ、音色 構成、リズム、速度	○	◎	◎	a,b,c,d,e
	10	三線で和の響きを感じよう	音色、リズム、旋律 テクスチャ	◎	○	○	
	11	器楽アンサンブルの響きを感じよう	テクスチャ、音色、リズム 速度、構成、形式	○	○	◎	
	12	オペラの魅力を探ろう	音色、旋律、速度、リズム テクスチャ、構成	○	◎	○	
《課題・提出物等》 ロマン派時代の音楽家の作品より任意の1曲を鑑賞し、レポートを出す。							
3 学期	1	混声合唱の響きを感じよう	音色、旋律、リズム、速度	◎	○	○	a,b,c,d,e
	2	混声合唱の響きを感じよう ボイスアンサンブルに親しもう	音色、リズム、旋律、速度 強弱、テクスチャ、構成	○	◎	○	
	3	作曲家紹介プレゼンに挑戦 1年間の、まとめ	音色、リズム、旋律、速度	○	◎	○	
《課題・提出物等》 我が国や郷土の音楽についてレポートや新聞を作成し提出する。							
《学年の評価》 ①知識・技能, ②思考・判断・表現, ③主体的に学習に取り組む態度の3つの観点から評価する。							